

日経平均ボラティリティー・インデックスの算出要領の改定について

日本経済新聞社は、2023 年 5 月 29 日から日経平均ボラティリティー・インデックス (VI) の算出要領を改定します。大阪取引所は、同日から日経平均のオプション取引における権利行使価格設定の運用を変更します。この変更に伴い、指数算出の対象となる権利行使価格の定義などを変更します。

改定の詳細については、以下の算出要領の変更案をご確認ください。

【2：指数の計算（1）基本事項】

変更前	変更後
<ul style="list-style-type: none"> ・算出に用いる先物、オプションの価格は、大阪取引所の日経平均先物、日経平均オプション取引における取引所公表値を用いる。 ・大阪取引所の日経平均オプションの日中立案の間、15 秒間隔（ただし、プレ・クロージング中を除く）で算出する。オープニング・オークション終了の 15 秒後（通常は午前 9 時 00 分 15 秒）から算出し、クロージング・オークション終了時にも算出を行う。 ・対象となるオプションの限月は、（週次設定限月を除く）期近の限月（第 1 限月）と翌限月（第 2 限月）で、取引最終日の 3 営業日前に、それぞれ翌限月にシフトして算出する。先物の限月も同様に、期近の限月（ただし、いわゆるミニ先物は対象としない）を対象として、取引最終日の 3 営業日前に、翌限月にシフトする。 ・取引参加者からの申請に基づき設定された権利行使価格（いわゆるオンデマンド権利行使価格）のオプションは対象としない。ただ 	<ul style="list-style-type: none"> ・算出に用いる先物、オプションの価格は、大阪取引所の日経平均先物、日経平均オプション取引における取引所公表値を用いる。<u>いわゆるミニオプションは対象としない。</u> ・大阪取引所の日経平均オプションの日中立案の間、15 秒間隔（ただし、プレ・クロージング中を除く）で算出する<u>（祝日を除く平日のみ）</u>。オープニング・オークション終了の 15 秒後（通常は午前 9 時 00 分 15 秒）から算出し、クロージング・オークション終了時にも算出を行う。 ・対象となるオプションの限月は、期近の限月（第 1 限月）と翌限月（第 2 限月）で、取引最終日の <u>1</u> 営業日前に、それぞれ翌限月にシフトして算出する。先物の限月も同様に、期近の限月（ただし、いわゆるミニ先物ならびにマイクロ先物は対象としない）を対象として、取引最終日の <u>1</u> 営業日前に、翌限月にシフトする。 ・（削除）

し、設定後に当該権利行使価格が原資産価格の変動に応じて追加設定される権利行使価格帯となった場合は、算出の対象に加える。

【2：指数の計算（3）算式 注記(*7)】

変更前	変更後
6 つ以上連続した行使価格で有効な価格が取得できない場合、ATM から見て当該行使価格より外側の行使価格のオプションについては、有効な価格が取得できる場合であっても算出の対象としない。	<u>ATMから見て17本目以降の行使価格において、3つ連続した行使価格（これら3つをあわせて「該当行使価格帯」とする）で有効な価格が取得できない、または価格が1円以下の場合、ATM から見て該当行使価格帯より外側の行使価格のオプションについては、有効な価格が取得できる場合であっても算出の対象としない。なお、該当行使価格帯においては採用価格が1円以下であっても算出の対象とする。</u>

ニュースタグ：日経平均VI、算出要領、日経からのお知らせ

日本経済新聞社 インデックス事業室
indexes.nikkei.co.jp